



神奈川県内における 特殊詐欺発生状況等について



令和4年11月版
神奈川県警察本部
生活安全総務課

1 特殊詐欺発生状況(暫定値)

	令和4年10月末			前年同期比	
	件数	構成比	被害総額	件数	被害総額
特殊詐欺	1,557	--	約30億円	+412	+約10億1,800万円
オレオレ詐欺(息子・孫などをかたって現金をだまし取る)	621	39.9%	約15億6,700万円	+284	+約6億7,900万円
架空料金請求詐欺(ウイルス除去費用など、架空の請求をする)	70	4.5%	約3億2,500万円	±0	+約8,300万円
融資保証金詐欺(融資しないのに、手数料などをだまし取る)	6	0.4%	約700万円	±0	+約400万円
還付金詐欺(還付金手続とだまして、ATMへ誘導し振り込ませる)	535	34.4%	約7億1,100万円	+269	+約4億500万円
その他の手口	5	0.3%	約3,500万円	+1	+約2,700万円
キャッシュカード被害の合計	320	20.5%	約3億5,500万円	-142	-約1億8,000万円
預貯金詐欺(キャッシュカード手渡し型) (キャッシュカードを手渡しで受け取ってだまし取る)	122	7.8%	約1億6,800万円	-116	-約1億4,000万円
キャッシュカード詐欺盗(キャッシュカードすり替え型) (キャッシュカードを封筒に入れさせ、別の封筒とすり替える)	198	12.7%	約1億8,700万円	-26	-約4,000万円

2 情報掲示板

金融機関やコンビニエンスストアによる被害防止対策

神奈川県警察では、県内の金融機関やコンビニエンスストアに対して、高齢者が「高額な振込を行う」、「高額な現金を引き出そうとする」、「電子マネーを購入する」場合のほか、年齢や金額に関係なく特殊詐欺にダマされている可能性がある場合に、現金の使用用途や電子マネーの購入目的を確認するための声掛けや警察への通報を依頼しています。

その結果、10月末現在、金融機関やコンビニエンスストアの方々による声掛けで、743件(前年同期比+163件)の被害を未然に防いでいただいております。

特殊詐欺被害をなくすため

皆さんの御理解と御協力をお願いします!



3 神奈川県警察からのお知らせ

セコム株式会社、神奈川県、神奈川県警察による三者協定の締結

10月24日、セコム株式会社、神奈川県、神奈川県警察は、「地域安全に関する協定」を締結しました。

今後、特殊詐欺を始めとする各種犯罪の未然防止に向けて、情報共有、広報活動等で連携した活動を行っていきます。

